

## IBM WebSphere Business Modeler V 6.2

### ハイライト

- 包括的なビジネス・プロセス・モデリング/分析/設計機能を提供して、プロセスの理解と規制準拠を促進
- 洗練されたプロセス・シミュレーション機能を利用した「what-if」および ROI 分析が可能
- ヒューマン・ワークフローのストーリーボード化と人間中心のプロセスの WebSphere Process Server テスト環境へのデプロイを実現
- ビジネス・ルールやポリシーのモデル化機能を提供して、ビジネス・ユーザーがビジネス状況の変化に適応するのを支援
- IBM BPM スイート製品との統合により、プロセス開発のサイクル・タイムを短縮
- プロセス・モデルに対する視覚的なコラボレーションと継続的なプロセス改善を通じて、ビジネスおよび IT の利害関係者間の足並みを揃える

### ビジネス・プロセス開発の複雑さおよび開発時間とコストの削減を支援

IBM WebSphere® Business Modeler バージョン 6.2 は、お客様のビジネス・プロセス・マネージメント (BPM) の業務全般をエンドツーエンドで改善することに重点を置いた、ビジネス・プロセスのモデリング、分析、プロセス・デプロイメントのための包括的なツールです。

WebSphere Business Modeler の採用により、各分野の案件専門家 (SME) が互いに協力してビジネス・モデルを明確に定義し、非効率性を排除できます。お客様はビジネス・プロセスをモデル化、組み立て、デプロイした後、重要業績評価指標 (KPI)、アラート、トリガーをモニターし、表示結果に応じてアクションを起こし、プロセスを継続的に最適化することができます。さらに、ビジネス・プロセスと企業の戦略的な目標を緊密に連携させることにより、ビジネス・プロセスを長期にわたって継続的に改善していくことができます。

WebSphere Business Modeler は、IBM BPM スイートの基盤となるオファリング、IBM WebSphere Dynamic Process Edition の重要な構成製品の 1 つです。さらに、WebSphere Business Modeler ファミリーは以下の製品から構成されています。

- *IBM WebSphere Business Modeler Basic:* ビジネス・ユーザーによるビジネス・プロセスのモデル化、文書化、印刷を支援する、使いやすいツールです。

- *IBM WebSphere Business Modeler Advanced: WebSphere Business Modeler Basic* の全機能に加えて、シミュレーションおよび分析機能を備えた製品です。この製品を使用すると、ビジネス・ユーザーは人間中心のプロセスを *IBM WebSphere Process Server* 環境および *IBM WebSphere Business Monitor* サーバー環境 (オプション) にデプロイできます。IT ユーザーは複数のビルド時環境にモデルをエクスポートし、直ちにアプリケーション開発に取り掛かることもできます。
- *IBM WebSphere Business Modeler Publishing Server:* ユーザーがビジネス・プロセス・モデルやその他の資産を、*Web 2.0* のマッシュアップ・テクノロジー・ベースのユーザー・インターフェースである *Business Space powered by WebSphere* に公開することを可能にする *Web* ベースのツールです。この情報を公開することにより、複数の SME がその情報を同時にレビューし、ベスト・プラクティスのプロセス・モデルや *IBM WebSphere Business Monitor* ダッシュボードなどの資産を共同で作成できます。
- *IBM WebSphere Business Modeler Publishing Edition: WebSphere Business Modeler Publishing Server* の 1 ライセンスと *WebSphere Business Modeler Advanced* の 10 ライセンスで構成されたオファリングです。

## 手頃な価格でビジネス・プロセスをモデル化、検証、文書化

WebSphere Business Modeler Basic は、ビジネス・プロセスをモデル化、検証、文書化するための基本機能を備えた、エントリーレベルのオファリングです。ビジネス・ユーザーは「基本」、「拡張」の各モデリング・モードを使って、ダイアグラム、ダイアログ、ウィザードに表示される情報の詳細レベルを決定できます。WebSphere Business Modeler Basic ではレポート機能も提供されるため、モデル情報を容易に記述し、素早くレポートを生成できます。

## WebSphere Business Modeler Advanced の機能をフル活用

WebSphere Business Modeler Advanced は、WebSphere Business Modeler Basic の全機能に加えて、シミュレーション、分析、および再設計機能を備えた製品です。WebSphere Business Modeler Advanced には、ビジネス・プロセス、企業、必須データ、成果物、組織、リソース、時系列、場所などのモデリング機能だけでなく、ビジネス・プロセスの分析のための堅固な機能が用意されています。さらに、WebSphere Business Modeler Advanced を使用することで、ビジネス・プロセスをモデル化し、それらを IBM WebSphere Business Services Fabric、IBM WebSphere Process Server、IBM FileNet® Business Process Manager、IBM WebSphere MQ Workflow にデプロイすることもできます。

WebSphere Business Modeler Advanced が提供するプロセス・モデリング用の柔軟なビジュアル環境では、役割、分類、組織単位によって要素を色分けできます。カスタマイズしたビューを使って、オブジェクト・ラベルを追加したり、対象者に適したラベルを表示したりすることができます。WebSphere Business Modeler Advanced には「スвимレーン」レイアウトも含まれているため、役割、リソース、組織単位、種別に応じてモデルを作成できます。

さらに、シミュレーション・エンジンによって、プロセスの動的な振る舞いのシミュレーションおよびワークロードとボトルネックの分析が可

能です。プロセス、リソース、アクティビティ、キューの分析を、シミュレーション中にリアルタイムで、あるいはシミュレーション終了後に確認できます。

WebSphere Business Modeler Advanced にはレポート・テンプレートと、レポートをカスタマイズするための設計機能が用意されています。これらのレポートは貴重なガイドの役割を果たすと同時に、プロセスを検証・最適化するための詳細な分析結果を提供します。

人間中心のプロセス・シナリオでは、ビジネス・ユーザーは WebSphere Process Server 環境と WebSphere Business Monitor サーバー環境 (オプション) で、モデルから直接デプロイすることができます。デプロイメントの一環として作成される構成済みのビジネス・スペースは、プロセスの実行、管理、モニターにそのまま使用できます。

また、BPEL (Business Process Execution Language) や WSDL (Web サービス記述言語) ファイル、XSD (XML スキーマ定義) などの成果物を使用して、モデル化したプロセスを WebSphere Business Services Fabric および WebSphere Process Server にデプロイできます。モデルは SCA (Service Component Architecture) コンポーネント、ヒューマン・タスク用のモジュールおよび実行言語である TEL (Task Execution Language)、ビジネス・ルールなどを生成することによって、IBM WebSphere Integration Developer ツール環境にエクスポートできます。また、モデルのプロセス・メトリックや重要業績評価指標などのビジネス指標を定義して、WebSphere Business Monitor で使用するモニター・モデルを生成することもできます。これによってデプロイしたプロセスのビジネス上のパフォーマンスを WebSphere Business Monitor でモニターし、作成したビジネス・プロセスの実際の指標のスナップショットを WebSphere Business Modeler のシミュレーションにフィードバックして、プロセス改善に利用することができます。

## WebSphere Business Modeler およびその他の BPM ツール内で作成された BPM 資産を公開

WebSphere Business Modeler Publishing Server を使用すると、WebSphere Business Modeler 内で作成したビジネス・プロセスを公開できます。許可されたユーザーは、標準の Web ブラウザーを使用してビジネス・プロセスを閲覧し、コメントを追加できます。ビジネス・プロセスを広く公開することによって、各分野の SME からの意見を取り入れて、モデルの精度を上げることができます。WebSphere Business Modeler Publishing Server を使用して WebSphere Business Monitor のダッシュボードやヒューマン・タスク・フォームを公開することもできます。

## WebSphere Business Modeler バージョン 6.2 の新機能

WebSphere Business Modeler Basic バージョン 6.2 および WebSphere Business Modeler Advanced バージョン 6.2 は、以下のような多くの新しいフィーチャーや機能によって強化されています。

- ビジネス・ユーザー向けの新しい *Web* ベースのグラフィカルなインターフェースである *Business Space powered by WebSphere* によって、*WebSphere Dynamic Process Edition* 製品間の機能の統合が容易になりました。
- ビジネス・ユーザーは *Business Space* のコラボレーション機能を使って、デプロイ前に *WebSphere Process Server* で検証したソリューションを作成できるようになりました。
  - *Business Space* によって、プロセス・モデルの検証、実行中のプロセスのステップスルー、ユーザーとの対話の実行などを行うための管理テスト環境を手軽に構成できます。
  - 管理されたテスト環境は、*WebSphere Business Modeler* 内の *Business Space* から直接起動できます。

- 人間中心のプロセス・シナリオでは、ビジネス・ユーザーは *WebSphere Process Server* 環境および *WebSphere Business Monitor* サーバー環境 (オプション) で、モデルから直接デプロイすることができるようになりました。デプロイメントの一環として作成される構成済みのビジネス・スペースは、プロセスの実行、管理、モニターにそのまま使用できます。
- 構成済みの新しい業界コンテンツが統合されているため、ビジネス・ユーザーはソリューション開発に即座に着手できます。
  - *WebSphere Business Services Fabric* コンテンツ・バック向けのサポートが提供されます。
  - ビジネス・メトリックの新しい組み込みライブラリーには、*APQC Process Classification Framework (PCF)* に基づく、800 を超えるオープン・スタンダード KPI が含まれています。ユーザーは KPI ライブラリーを利用して、財務管理、人材管理、カスタマー・リレーションシップ・マネージメント、サプライ・チェーン・マネージメントなど、複数の機能にまたがった多様なプロセスについて KPI を選択できます。
- *WebSphere Business Services Fabric* ツールの以下のような機能拡張により、*WebSphere Dynamic Process Edition* とのより深い統合が可能になります。
  - *WebSphere Business Modeler* に直接フィードできる *WebSphere Business Services Fabric* 用の新しい Web ベース・ツール
  - *WebSphere Business Services Fabric Composition Studio* ツールで利用できる成果物の生成機能
- プロセス・ダイアグラム用の新しいレイアウト・オプション (無限、ポスター、レポート) により、目的の媒体に最適な視覚化が可能です。
- データの変更に応じてユーザー・インターフェースのフォームが同期するようになったため、フォームの統合性が高まりました。

- *WebSphere Business Modeler* 製品の機能強化により、WAN 経由で *IBM Rational® ClearCase®* ソフトウェアを使用する際のパフォーマンスが向上します。

## WebSphere Business Modeler Publishing Server バージョン 6.2 の新機能

- *WebSphere Business Modeler Publishing Server* の機能を他の BPM コンテンツと組み合わせると、*Business Space powered by WebSphere* 内で統一感のあるユーザー・エクスペリエンスをエンド・ユーザーに提供できます。
- *WebSphere Business Modeler* との同期機能が改善されたため、公開されたモデルには、*WebSphere Business Modeler* の新しい機能が反映されます。
- モデルは *WebSphere Business Modeler* でサポートされている BPMN (*Business Process Management Notation*) ダイアグラム形式で表示できます。
- *Business Space* の要素へのコメントの追加とレビューが可能です。
- 以前のバージョンではプロセス・ダイアグラムの表示に必要とされた *Adobe® SVG* ビューアーが不要になりました。
- 以下に対するプラットフォームおよびインフラストラクチャーのサポートが拡大されました。
  - Oracle 10g および 11g
  - Firefox 2
  - Linux on IBM System z®: SUSE Linux Enterprise Server (SLES) バージョン 10.0 および Red Hat Enterprise Linux (RHEL) バージョン 5.0



## 詳細情報

WebSphere Business Modeler ソフトウェアは、運用コストを軽減するだけでなく、ビジネスをより効果的に進めるのに役立つ、最先端のビジネス・モデリングおよびシミュレーション機能を備えています。お客様はコア・アクティビティーをより明確に定義および視覚化し、その情報を使って市場機会の活用に必要な柔軟性を入手して、市場競争を優位に進めることができます。

IBM WebSphere Business Modeler バージョン 6.2 の詳細については、IBM 担当者または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。

[ibm.com/jp/software/websphere/bpm/modeler/](http://ibm.com/jp/software/websphere/bpm/modeler/)

IBM WebSphere Business Modeler Advanced バージョン 6.2 の最新ハードウェアおよびソフトウェア要件については、次の Web サイトをご覧ください。

[ibm.com/software/integration/wbimodeler/advanced/sysreq/](http://ibm.com/software/integration/wbimodeler/advanced/sysreq/)

© Copyright IBM Corporation 2008.

日本アイ・ビー・エム株式会社  
ソフトウェア事業  
〒106-8711 東京都港区六本木 3-2-12

Produced in Japan

October 2008

All Rights Reserved

IBM、IBM ロゴ、[ibm.com](http://ibm.com) および WebSphere は、International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における商標です。これらおよび他の IBM 商標に、この情報の最初に現れる個所で商標表示 (® または ™) が付されている場合、これらの表示は、この情報が公開された時点で、米国において、IBM が所有する登録商標またはコモン・ロー上の商標であることを示しています。このような商標は、その他の国においても登録商標またはコモン・ロー上の商標である可能性があります。現時点での IBM の商標リストについては、[ibm.com/legal/copytrade.shtml](http://ibm.com/legal/copytrade.shtml) の「Copyright and trademark」をご覧ください。

Adobe は Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

本書に記載の製品、およびサービスが必ずしもその他の国においても提供されるとは限りません。日本で利用可能な製品、プログラム、またはサービスについては、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。



Recyclable, please recycle.

WSD11307-JPJA-03